



## 2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 日本エアータック株式会社  
 コード番号 6291 URL <http://www.airtech.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平沢 真也  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 渡辺 直樹 TEL 03 (3872) 9192  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第3四半期の業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	8,368	6.0	843	128.0	988	92.8	701	91.6
2019年12月期第3四半期	7,896	15.2	370	193.8	512	78.9	366	76.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	71.43	70.98
2019年12月期第3四半期	40.96	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	17,564	11,700	66.4	1,132.43
2019年12月期	14,664	10,112	68.4	1,122.13

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 11,658百万円 2019年12月期 10,034百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年12月期の業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,250	7.7	1,020	134.1	1,170	99.8	830	104.8	84.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	10,385,500株	2019年12月期	9,097,500株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	90,699株	2019年12月期	154,699株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	9,821,582株	2019年12月期3Q	8,940,845株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績 .....	2
(2) 財政状態 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績

当第3四半期累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による企業収益の悪化と設備投資の遅れ等の影響を引き続き受けており、先行きは未だ不透明な状況であります。

しかしながら国内においては顧客への訪問と面談、据付工事の再開等の動きが見られるようになりました。当社内では人と人の接触を減らしエアロゾル感染を防御する工夫をしながら、主要3工場及び協力会社が一体になり、感染症対策機器の生産量拡大に注力しております。

電子工業分野では、半導体関連の製造装置メーカー及び自動車部品、電子材料関連にて設備投資計画が停滞しておりましたが、緊急事態宣言解除後は徐々に再開しております。

一方、バイオリジカル分野では新型コロナウイルス対策として、感染症対策機器が病院、薬局、介護施設等へ販売が拡大した他、研究施設、食品・化粧品工場における設備投資が堅調に推移しました。

海外においては渡航制限により設備据付が停滞していましたが、制限下では有るものの、わずかに再開しております。

このような状況の下、Webミーティング等を積極的に活用し、半導体及びフラットパネル関連の製造装置メーカー及び自動車部品、電子材料関連、電子部品製造メーカー等へ営業強化を図りました。新型コロナウイルス感染症への対応においては病院、PCR検査施設、薬局、クリニック、介護施設等に対し、「クリーンパーティション」の他、第2四半期累計期間までに開発した「セルフセッティング式陰圧ブース」「陰陽圧トンネルユニット」「PCR検査室」「診察・検体採取ブース」その他車輛用装置等について、ダイレクトメール及びホームページや各種メディアにおける補助金対象機器の周知と当社のPRに注力しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明であります。取引先及び従業員の安全を確保しつつ関連機器の受注と生産対応を継続して参ります。

製品別の販売状況は、「クリーンパーティション」「陰圧ユニット」「安全キャビネット」等の感染症対策製品が増加しました。また「クリーンルーム」「サーマルクリーンチャンバー」等は減少しました。

収益面におきましては、売上高が増加し、感染症対策機器等の標準的な装置の拡販により、前年同期比で増収増益となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高83億68百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益8億43百万円(同128.0%増)、経常利益9億88百万円(同92.8%増)、四半期純利益は7億1百万円(同91.6%増)となりました。

### (2) 財政状態

当第3四半期会計期間末における総資産は175億64百万円と前事業年度末に比べ28億99百万円(19.8%)の増加となりました。

当第3四半期会計期間末における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (資産)

流動資産は133億58百万円であり、前事業年度末に比べ22億27百万円(20.0%)の増加となりました。主な内訳は現金及び預金12億38百万円、商品及び製品2億6百万円、仕掛品3億73百万円が増加したことによるものです。

固定資産は42億6百万円であり、前事業年度末に比べ6億72百万円(19.0%)の増加となりました。主な内訳は建設仮勘定5億28百万円が増加したことによるものです。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債は58億63百万円であり、前事業年度末に比べ13億11百万円(28.8%)の増加となりました。

流動負債は48億58百万円であり、前事業年度末に比べ12億21百万円(33.6%)の増加となりました。主な内訳は支払手形及び買掛金3億85百万円、電子記録債務4億52百万円が増加したことによるものです。

固定負債は10億5百万円であり、前事業年度末に比べ89百万円(9.8%)の増加となりました。主な内訳は、長期借入金1億18百万円が増加したことによるものです。

#### (純資産)

純資産は117億円であり、前事業年度末に比べ15億88百万円(15.7%)の増加となりました。主な内訳は、第三者割当による行使価額修正条項付第9回新株予約権他の行使により、資本金5億28百万円、資本剰余金5億56百万円がそれぞれ増加したこと及び四半期純利益7億1百万円を計上したことによるものです。一方で主な支出は、配当金1億96百万円となります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

2020年12月期の業績予想につきましては、現時点では2020年11月9日に発表した内容に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,373,311	6,611,937
受取手形及び売掛金	3,471,740	3,817,215
電子記録債権	767,751	814,295
有価証券	476	462
商品及び製品	716,661	922,932
仕掛品	480,666	853,933
原材料及び貯蔵品	314,309	325,310
その他	18,977	22,593
貸倒引当金	△12,774	△10,213
流動資産合計	11,131,122	13,358,466
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,036,951	2,055,014
その他	942,196	1,411,717
有形固定資産合計	2,979,147	3,466,732
無形固定資産		
	75,572	111,068
投資その他の資産		
その他	520,903	656,521
貸倒引当金	△42,070	△28,141
投資その他の資産合計	478,833	628,380
固定資産合計	3,533,553	4,206,180
資産合計	14,664,676	17,564,646
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	786,947	1,172,551
電子記録債務	1,402,614	1,855,412
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	39,687	47,898
未払法人税等	124,483	317,500
製品保証引当金	26,817	59,773
賞与引当金	87,473	285,763
受注損失引当金	9,927	434
その他	858,849	819,368
流動負債合計	3,636,799	4,858,702
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	55,510	174,102
退職給付引当金	732,959	708,643
その他	27,260	22,390
固定負債合計	915,730	1,005,136
負債合計	4,552,529	5,863,839

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,517,929	2,046,845
資本剰余金	1,525,338	2,081,737
利益剰余金	7,074,970	7,579,821
自己株式	△101,823	△59,711
株主資本合計	10,016,414	11,648,692
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,542	9,400
評価・換算差額等合計	18,542	9,400
新株予約権	77,190	42,714
純資産合計	10,112,147	11,700,807
負債純資産合計	14,664,676	17,564,646

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	7,896,008	8,368,020
売上原価	6,243,184	6,129,806
売上総利益	1,652,824	2,238,213
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	247,470	301,082
役員報酬	79,119	85,526
給料	381,829	396,611
貸倒引当金繰入額	13	△16,490
賞与引当金繰入額	66,158	75,850
退職給付費用	39,502	25,529
製品保証引当金繰入額	△1,170	32,956
その他	469,817	493,457
販売費及び一般管理費合計	1,282,740	1,394,523
営業利益	370,083	843,690
営業外収益		
受取利息	1,137	399
受取配当金	138,224	167,570
その他	13,749	9,149
営業外収益合計	153,111	177,119
営業外費用		
支払利息	1,886	2,023
株式交付費	—	12,574
為替差損	8,063	8,897
外国源泉税	—	9,116
その他	796	175
営業外費用合計	10,747	32,789
経常利益	512,447	988,020
特別損失		
ソフトウェア除却損	7,200	—
特別損失合計	7,200	—
税引前四半期純利益	505,247	988,020
法人税、住民税及び事業税	183,260	386,425
法人税等調整額	△44,262	△99,997
法人税等合計	138,998	286,427
四半期純利益	366,249	701,593

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

新株予約権の行使に伴い、当第3四半期累計期間において資本金が528,916千円、資本剰余金が556,398千円それぞれ増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が2,046,845千円、資本剰余金が2,081,737千円となっております。